

医師連盟 TOTTORI

鳥取県医師連盟発行
発行人 渡 辺 憲

〒680-8585 鳥取市戎町317 鳥取県医師会館内
電話 (0857) 27-5566

『令和2年度事業報告・決算を承認』 執行委員会

鳥取県医師連盟は、七月二十九日、鳥取県医師会館、中部医師会館、西部医師会館の3会場を繋いだテレビ会議方式により執行委員会を開催し、医師連盟人事異動のほか、令和2年度事業報告、収支決算を承認した。また、衆議院議員の石破 茂、赤澤亮正両代議士からリモートでご挨拶をいただいた。

執行委員会
の主な議事は、
次のとおり。

● 渡辺委員長挨拶

本日の議事は、医師連盟の人事、令和2年度事業報告、収支決算の承認、等です。また、近く必ず行われます衆議院総選挙対策として、推薦候補者である、石破 茂代議士、赤澤亮正代議士のご挨拶をいただきます。本日はよろしくお願いたします。

● 議事

○ 鳥取県医師連盟人事について

各地区医師会で役員改選が行なわれたことなどから、役員、執行委員について一部異動を決定した。名簿は別記のとおり。

○ 令和2年度事業報告

令和2年度の主な事業報告（一部令和3年度分を含む）について明穂副委員長から説明がなされた。詳細については別記のとおり。

○ 令和2年度収支決算承認について

令和2年度収支決算では、会計責任者の瀬川委員から説明がなされ、新田会計監督者から適正である旨の監査報告があり、賛成多数で決算が承認された。詳細は別記のとおり。

○ 令和3年度地区連絡費

令和3年度の地区連絡費は令和2年度と同様に負担金納入額の20%を交付することと決定した。

○ 衆議院選挙対策について

近く実施が予定されている衆議院選挙対策として、具体的な支援対策を確認した。

なお、鳥取県医師連盟では、推薦候補者として、鳥



国会議員リモート挨拶

取1区は石破 茂氏、鳥取2区は赤澤亮正氏の推薦を決定している。
当日、リモートにより石破・赤澤両代議士からご挨拶をいただいた。

○ その他

来年7月に行われる参議院議員選挙の比例代表候補者として自見はなこ先生が7月14日、自民党の公認候補に決定した。

自見はなこ参議院議員と地元の衆議院議員の両面刷りの名刺（討議資料）を製作し、諸会議へ出席の方々へ配付し、支援を呼びかけている。

鳥取からのシン・地方創生論！
自見はなこ
参議院議員・医師
赤沢
衆議院議員
石破
衆議院議員

令和 2 年度鳥取県医師連盟の事業概要

(一部令和 3 年度を含む)

自 令和 2 年 4 月 1 日

至 令和 3 年 7 月 29 日現在

[敬称略]

1. 鳥取県医師連盟関係

■執行委員会

<第 1 回>

- 日 時 令和 2 年 8 月 6 日
場 所 テレビ会議
議 事 ①役員、執行委員人事について
②令和元年度事業報告について
③令和元年度収支決算承認について
④令和 2 年度地区連絡費について

■常任執行委員会 (拡大：理事会後)

<第 1 回>

- 日 時 令和 2 年 7 月 30 日
場 所 鳥取県医師会館
議 事 ①日本医師連盟執行委員会出席報告
②次期参議院議員選挙対策について
(自見はなこ氏の推薦を決定)
③次回執行委員会の開催について
④自見はなこ先生国会報告会の開催について

<第 2 回>

- 日 時 令和 2 年 9 月 17 日
場 所 鳥取県医師会館
議 事 ①政治資金パーティ券の購入について
②石破代議士と日医中川会長 (日医連委員長) との懇談会報告
③衆議院小選挙区担当責任者の推薦について
④第 26 回参議院議員比例代表選挙における日医連推薦候補者について
⑤第 26 回参議院議員比例代表選挙 候補者の推薦状について

<第 3 回>

- 日 時 令和 2 年 12 月 17 日
場 所 鳥取県医師会館
議 事 ①執行委員の異動について
②日本本医師連盟常任執行委員会及び執行委員会の出席について
③自民党鳥取県選出国會議員「令和 3 年新春のつどい」について
④「名刺サイズ討議資料」の作成について

<第 4 回>

- 日 時 令和 3 年 3 月 18 日
場 所 鳥取県医師会館
議 事 ①日医連執行委員会 (TV) の報告
②第 49 回衆議院選挙における推薦候補者について
⇒ (鳥取 1 区：石破 茂氏、鳥取 2 区：赤澤亮正氏の推薦を決定)
③「名刺サイズ討議資料」の作成について
④「自見はなこ」室内用ポスターについて

- ⑤自見はなこ先生ご挨拶の件
⑥自見はなこ「次世代の医療政策を考える会」パーティ券について

■自見はなこ先生国政報告会

- 日 時 令和 2 年 8 月 6 日
場 所 厚生労働省 ⇒ 鳥取県医師会館、中部医師会館、西部医師会館へテレビ配信
※テレビ会議システム「ZOOM」を使用し、自見はなこ議員が厚生労働省から講演し、各地区医師会館へ配信した。質疑応答もスムーズに進行した。

※令和 3 年度

■執行委員会

<第 1 回>

- 日 時 令和 3 年 7 月 29 日
場 所 テレビ会議
議 事 ①鳥取県医師連盟人事について
②令和 2 年度事業報告について
③令和 2 年度収支決算承認について
④令和 3 年度地区連絡費について
⑤衆議院選挙対策について

■常任執行委員会 (拡大：理事会後)

<第 1 回>

- 日 時 令和 3 年 4 月 8 日
場 所 鳥取県医師会館
議 事 ①令和 3 年度負担金の徴収について
②赤澤亮正「政経セミナー」パーティ券について
③自見はなこ先生国政報告会 (Web) について

※令和 3 年度

■自見はなこ先生国政報告会

- 日 時 令和 3 年 4 月 8 日
場 所 鳥取県医師会館
※テレビ会議システム「ZOOM」を使用し、自見はなこ議員が東京事務所から講演したのち、質疑応答を行った。当日は理事会があり、終了後に開催した。

2. 日本医師連盟関係

■日医連 執行委員会

<第 1 回> 執行委員会

- 日 時 令和 2 年 7 月 21 日
場 所 Web 会議
出席者 渡辺委員長、明穂副委員長
議 事 ①日本医師連盟役員人事について
(渡辺委員長が日医連常任執行委員に就任)

- ②令和2年度日本医師連盟交付金について(30%に決定)
- ③次期参議院議員選挙について

<第2回> 常任執行委員会+執行委員会
 日時 令和2年8月4日
 場所 Web会議
 出席者 渡辺委員長(日医連常任執行委員)、明穂副委員長
 議事 次期参議院議員選挙について
 (⇒自見はなこ先生の推薦内定、公表時期は中川委員長一任)

※令和3年度

<第1回> 常任執行委員会+執行委員会
 日時 令和3年6月1日
 場所 Web会議
 出席者 渡辺委員長(日医連常任執行委員)、明穂副委員長
 議事 ①令和3年度日本医師連盟交付金について
 ②参議院選挙について
 ③衆議院総選挙について

■組織内推薦候補者の決定、公表

日医連は、令和2年9月15日、自見はなこ参議院議員(自民党、現職、1期)を令和4年7月施行予定の第26回参議院議員比例代表選挙における、組織内推薦候補者とすることを決定し、公表した。

3. 選挙関係
 (特記事項なし)

- ※令和3年度
- 第26回参議院議員通常選挙 比例代表選出議員選挙候補者の公認等(7月14日)
- 公認17名(現14名、新3名)(男性13名、女性4名)

4. その他

- 「新型コロナウイルス感染対策会議」(自民党鳥取県連主催)
 鳥取県議会議員、関係団体の長が参集しての会議が令和2年5月11日、テレビ会議で開催され、渡辺委員長が参加した。医療関係として医療用資器材の不足、PCR検査体制等について意見を述べた。
- 「全世代型社会保障検討会議(12/4)」における議論(後期高齢者の患者負担引き上げ、大病院初診時の定額負担を拡大する)に反対することについて、国会議員4人へお願いの書面を送付した。(令和2年11月30日)
- 日医連からの指示により、地元の衆議院議員(鳥取1区:石破茂代議士、鳥取2区:赤澤亮正代議士)と自見はなこ参議院議員の名刺(両面刷り)を作成し、各地区医師連盟あてに配布し、それぞれの議員の支援活動に活用した。(令和3年1月)
- 広報活動としてリーフレット「医師連盟TOTTORI」を1回(第38号、令和2年9月1日)発行した。
 [以上]

鳥取県医師連盟役員・執行委員等名簿

[敬称略]

令和3年7月29日

役職名	氏名		
委員長	渡辺 憲		
副委員長	明穂 政裕		
常任執行委員	清水 正人	小林 哲	
	石谷 暢男 ^{*2}	松浦 喜房	
	松田 隆	根津 勝	
執行委員 (東部8名)	岡田 克夫	瀬川 謙一	
	太田 匡彦	川田 裕一	
	池田 光之	尾崎 眞人 ^{*2}	
	高須 宣行	後藤 大輔	
	(中部6名)	松田 隆子	新田 辰雄
		安梅 正則	野田 博司
	(西部10名)	明鳥 亮二	松井 寛
		辻田 哲朗 ^{*1}	三上 真顯
		來間 美帆 ^{*1}	山崎 大輔
		岡空 輝夫	安達 敏明
	仲村 広毅	藤瀬 雅史	
	長谷川 真弓	中曾 庸博	
業務委員 (会計責任者)	瀬川 謙一		
業務委員 (会計責任者職務代行者)	岡田 克夫		
業務委員 (会計監督者)	新田 辰雄	山崎 大輔	
顧問	入江 宏一 魚谷 純	長田 昭夫	

* 1 : 02.12.10 選出 * 2 : 03.07.29 選出

令和 2 年度鳥取県医師連盟収支決算報告書

【収入の部】

(単位：円)

款	項	収入額	摘 要
1. 会 費 (39.80%)		11,085,000	東部 3,912,500円 中部 1,902,500円 西部 5,270,000円
	1. 会 費	11,085,000	
	2. 特 別 会 費	0	
2. 寄 付 金 (8.11%)		2,260,000	交付金 2,160,000円 (日医連負担金の30%バック) 名刺サイズ討議資料作成補助費 100,000円
	1. 日医連寄付金	2,260,000	
3. その他の収入 (0.00%)		133	普通預金利息
	1. 雑 入	133	
4. 繰 越 金 (52.09%)		14,508,460	前年度繰越金
	1. 繰 越 金	14,508,460	
収 入 合 計		27,853,593	

【支出の部】

(単位：円)

款	項	支出額	摘 要
1. 事 務 費 (2.34%)		266,635	消耗品、口座振込手数料、送料他 69,735円
	1. 一般事務費	266,635	名刺サイズ討議資料印刷費 114,400円 ホームページSSL化費用 82,500円
2. 組織活動費 (8.66%)		985,345	国民政治協会費 医師連盟TOTTORI 1回発行
	1. 旅 費	298,460	
	2. 会 議 費	245,583	
	3. 懇 談 会 費	260,500	
	4. 負 担 金	60,000	
3. 選挙関係費 (0.88%)		100,000	自見はなこ先生国会報告会講師謝金
	1. 寄 付 金	100,000	
4. 寄付交付金 (88.12%)		10,029,900	@20,000円×360人 東部 782,500円 中部 380,500円 西部 1,054,000円 (会費の20%) @2,700円×227人
	1. 日医連負担金	7,200,000	
	2. 地区連絡費	2,217,000	
	3. 支部交付金	612,900	
5. その他の経費 (0%)		0	
	1. 予備費	0	
支 出 合 計		11,381,880	

収支差引残額 16,471,713円は令和 3 年度へ繰越